

提案事項審査報告書  
(アイデア提案用)

提案番号 No.13-002	提案件名 支援者にも感謝の心を届けよう！
-------------------	-------------------------

審査項目	審査基準					委員会委員 の平均点
	5点	4点	3点	2点	1点	
問題意識	非常によく認識している	よく認識している	認識している	多少認識している	あまり認識していない	3点
創造性	着想が非常に独創的である	着想が独創的である	創意工夫している	改善工夫の意識がある	既成のものと同じ変わらない	4点
有効性	非常に効果がある	かなり効果がある	効果がある	多少効果がある	あまり効果がない	3点
効率性	非常に効果がある	かなり効果がある	効果がある	多少効果がある	あまり効果がない	2点
費用対効果	非常に経済的である	かなり経済的である	経済的である	多少経済的である	あまり経済的でない	3点
具体性	非常に具体的である	かなり具体的である	具体的である	多少具体的である	あまり具体的でない	4点
実現性	直ちに実現できる	多少の準備が必要である	相当の準備が必要である	内容の検討が必要である	実現は困難である	5点
【意見】					合計 (総合評定)	24点
審査委員採否					採 否	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 どちらともいえない <input type="checkbox"/> 否採用
採用 5人						
どちらともいえない 5人						
否採用 3人					表彰	(市長賞) 優秀賞 <input checked="" type="checkbox"/> 参加賞
審査委員の意見は裏面のとおり						
					ほう賞金	(3万円) 5千円 <input checked="" type="checkbox"/> 500円

(裏 面)

### 「採用」と審査した委員の意見

- 非常にいい提案なので長く続くことを期待します。
- 簡単かつコストをあまりかけずに出来ることと人間としての温かみを感じさせることが期待でき、良い提案であると思います。感謝状を渡す方法（市長に限定せず）は、所管課で状況に応じて柔軟に対応するのがいいと思います。
- 大きい声では言えませんが、表彰式というのは、当事者の外は非常に退屈なものです。ですから、くどくならないよう運用する必要はあるかと思いますが、大変有意義な提案です。
- 対象が被表彰者なので、数値上は効果は限定的ではありますが、情操的に広がりのある良い提案と思います。
- 費用もかからず、心がホッとするような提案でとてもよいと思います。

### 「否採用」と審査した委員の意見

- 周りの支えがあって表彰されることになったのだから、その方々に感謝の念を示すべきだという考え方に間違いはない。しかし、それを表彰の場で被表彰者に対し、促そうとするのは少し筋違いである。表彰の趣旨は、功績を称えることである。振り返りは被表彰者に任せ、市は功績を称えることに全力を尽くすべきだ。よって、否採用とした。
- 市長から『支援者に対して感謝の気持ちを伝えて欲しい』旨を述べるだけにとどまるほうが、押し付けがましくなくて良いと思います。
- 提案内容、支援者への配慮やコストという点では、いいものであると思いますが、支援者へのねぎらいは、団体の中で慰労会・お礼廻り等の様々な形で行われるものであり、団体にまかせておけば十分であると思います。

### 「どちらともいえない」と審査した委員の意見

- いい提案であると思います。市が実施するということで、行政が表彰される方のほか、そのまわりで活動または支援してくださった方への感謝の気持ちを伝えることができるいい提案だと思います。一体感の創出にもつながります。ですが、受賞者名での感謝状という点で多少の違和感があります。いいことなのですが、受賞者の気持ちの問題とも感じてしまいます。市長名と連名という案もあるとは思いますが、この度は保留とさせていただきます。
- 発想は共感できますが、感謝の念は自然と湧き出るものであって、こちらが促すものではないような気がします。
- 感謝状をどこまで渡すのかと、誰が決めるのかが問題だと思います。
- 趣旨は理解できますが、表彰者に、感謝状を出させるということに違和感を感じます。また、団体に出した場合、その感謝状の処理に困ったりしないでしょうか。趣旨を説明し、希望する人には出すというスタンスでいいように感じます。
- 被表彰者が支援者に対し感謝の心を表現できる提案だと思いますが、感謝を強要される印象を持つ方もあるのではないのでしょうか。